

立命館大学アート・リサーチセンター
 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点
 「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」
 2019年度 国際共同研究成果報告書〔研究設備・資源活用型〕

2020年 4月 17日 提出

1. 研究課題名	
「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」 (英文課題名:A Basic Study on Primary Sources related to Urashima Legend in the possession of Itoi Bunko Library in Maizuru City)	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
畑 恵里子(はた えりこ)	静岡英和学院大学 人間社会学部 准教授
3. 研究分担者 (合計: 2 名)	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
原 豊二(はら とよじ)	ノートルダム清心女子大学 文学部 准教授
西野 由紀(にし の ゆき)	天理大学 文学部 准教授
4. 研究課題の概要(300字程度) (申請書から変更がある場合は、変更点が分かるように明記してください)	
<p>浦島伝説には補完すべき課題がある。近世享受の解明である。それによって、古代の伝説が近世に大衆化し、現在も認知度の高い作品たりえた背景を解明することが可能である。それに、異界が鍵となる本伝説の分析は、日本文化史の解明に有効的である。</p> <p>そこで本研究では、舞鶴市糸井文庫における未整理の浦島資料へ翻刻・現代語訳・英訳という基礎的作業を集中的に行い、異界表現の語彙の分析から宗教感覚の一端を解明することを主な目的とする。</p> <p>特に、アート・リサーチセンターの「糸井文庫閲覧システム」を対象として、新規に翻刻した資料のWEB公開を通じて、国内外の研究者や一般国民に資するようにする。</p>	
5. 研究成果の概要 (この項は、本センターのホームページ・紀要等で公開することがあります)	
立命館大学ARCの「糸井文庫検索システム」へ翻刻を適宜入力して、情報の充実を図った。対象作品は『新版 龍宮洗濯噺－芋蛸の由来－』『THE FISHER BOY・URASHIMA』等である。	
6. 研究業績 (日本語以外に英語名称もあるものは、できるだけ日英両言語でご記入ください)	
(1) 著書 なし	
(2) 論文	
1. 「舞鶴市糸井文庫蔵『風流新版竜宮曾我物語』から見える寿ぎの文学としての浦島伝説」、単著、畑恵里子、2020年3月、日本文芸学会、『日本文藝学』、第56号、63-81頁、査読有	
2. 「舞鶴市糸井文庫蔵『新版 龍宮洗濯噺－芋蛸の由来－』翻刻・語釈・抄訳および英訳」、共著、畑恵里子・原豊二・西野由紀・園山千里・荒川吉孝、2020年3月、静岡英和学院大学、『静岡英和学院大学紀要』、第18号、149-166頁、査読無	

3. 「舞鶴市糸井文庫蔵『新版 龍宮洗濯噺－芋蛸の由来－』翻刻」、立命館大学 ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」2020年3月
4. 「舞鶴市糸井文庫蔵『THE FISHER BOY・URASHIMA』翻刻」、立命館大学 ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」2020年3月

(3) 研究発表等

1. 「『舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究』の報告」、畑恵里子、単独、2020年2月、立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」・研究拠点形成支援プログラム研究プロジェクト／2019年度成果発表会、於立命館大学

(4) 主催したシンポジウム・研究会等

なし

(5) その他研究活動(報道発表や講演会等)

なし

(6) 受賞学術賞

なし

(7) 科学研究費助成事業

1. 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」、基盤研究(C)、17K02438、2017年4月－2021年3月予定、畑恵里子(代表)、原豊二・西野由紀(分担)

(8) 競争的資金等(科研費を除く)

なし

(9) その他

なし